既存不適格調書(小規模木造建築物*)

一般財団法人 ふくしま建築住宅センター 様

建築主 住所:

氏名:

下記の既存建築物について、適切に建築されていることを調査したので報告します。

				記					
1調書作成者	()建绩	築士	()	登録	第		号	
	() 建领	築士事務所	()	知事登録	第		号	
	事系	务所名							
	氏	名							
			(電話番号)
2計画概要	1)敷地位置								
	2)主要用途								
	3)工事種別		□増築	口改	築 口大規	見模の修繕	□大規模	の模様替	□用途変更
3確認済証番号	□有り(年	月	目	第	号)	□無し	_	
4 検査済証番号	□有り(年	月	日	第	号)	□無し	_	
5調査結果概要	1)既存不適格多	条項	□令第:	38条	(基礎)		□令第3	9条(屋根	{ふき材等)
				□令第42条(土台及び基礎) □令第43条(札				3条 (柱の)小径)
		□令第46条(軸組計算) □令第47条				7条(継手	又は仕口)		
			□その値	也 ()			
	2)既存不適格となっている建築物の部分ごとの基準時								
	不適格第	不適格部分						基準時	
	3)新築工事、既往工事**等の履歴								
	年月		工事種別	、部位	乙、用途		構造	階 数	該当部床面積
	4) 既存部分の名	上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上							
	コケシロコエロロンフ	77 111/1/1/1							

本調書に併せて添付する図書等

- 1. 既存建築物の平面図及び配置図
 - ・既往工事**の履歴がある場合は、それぞれの部分、時期等が分かるように示してください
- 2. 新築又は増築等の時期を示す書類
 - ・検査済証又は建築確認台帳に係る記載事項証明(完了検査を行った機関が交付したもの)
 - ・上記の書類が無い場合は、確認済証、建築確認台帳に係る記載事項証明(建築確認を行った機関が交付したもの)、 登記事項証明書のほか、建築確認後の工事の実施を特定できるその他の書類(住宅金融公庫融資住宅を証明する書 類、工事契約書等)
- 3. 緩和条件適合方法及び緩和条件適合図書
 - ・別紙の該当する緩和条件適合方法ケースのチェック欄にチェック
 - ・(一財) 木を活かす建築推進協議会発行「木造住宅等の増改築における建築確認申請の手引き」を参照のこと。

小規模木造建築物*

建築基準法第6条第1項第四号建築物で以下の条件を満たすもの。

- …木造の建物で、階数 2 以下、延べ面積 500 m 以下、高さ 13m以下及び軒高 9m以下
- …都市計画区域、準都市計画区域、準景観地区又は法第6条第1項第四号区域内における建築物

既往工事**

当該申請に係る増築等以前に行われた増築、改築、修繕、模様替、用途変更又は除却に係る工事